



令和7年10月 川内市医師会在宅医療支援センター発行
住所…薩摩川内市大小路町70番26号
TEL…0996-22-4021
FAX…0996-22-8114
H P…https://iisennet.jp

QRコードより
いいせんネット
ホームページに
アクセスできます

平成31年2月にいいせん便り発行を開始しました。各協議会の皆様にご協力いただき、このたび第21号を発行することができました。
バックナンバー(過去発行分)を「いいせんネットホームページ」で見ることができますので、よろしければご覧ください。

川内市医師会は、薩摩川内市と受託契約を結び在宅医療介護・連携推進事業に取り組んでいます。在宅で医療や介護が必要になっても在宅医療を受けながら最期まで自分らしい生活をする「在宅医療」という選択肢を知っていただくために、在宅医療支援センターの活動や医療・介護職の取り組み・在宅で役に立つ豆知識などの情報を発信しています。

令和7年度 薩摩川内市 在宅医療・介護市民フォーラム 開催
薩摩川内市出身 高島先生の講演に想定をはるかに上回る208名が参加！



第1部では高島先生から嚥下障害や誤嚥性肺炎に関する基礎知識、口から食べることの重要性についてご講演いただきました。専門的な要素を多分に含みながらも、画像を使った説明など非常に理解しやすく、笑いもあり引き込まれる内容でした。第2部では4名のシンポジストからそれぞれの立場で事例をまじえ発表していただきました。来場者が時にうなずき時に笑うなど一体感が感じられ、住民の医科歯科連携や誤嚥性肺炎に関する関心の高まりを実感することができました。来場者アンケートでも「わかりやすかった」「嚥下や誤嚥について理解が高まりました」「今日の講演を受講させてもらって本当に良かった。年齢を重ねるにつれて歯の大事さを痛感していましたが、今日のお話で納得いたしました」などの声が寄せられました。

◆研修会等のお知らせ

- ◇ミニ勉強会 【 歯科衛生士に直接学ぶ口腔ケア（全4回）】
 - お口の中のケア 基礎知識と実践編
日時：①10月22日（水）18：00～19：00 ②11月19日（水）13：30～14：30
 - 義歯のケア 基礎知識と実践編
日時：③12月10日（水）18：00～19：00 ④ 1月21日（水）13：30～14：30
- 【場所】川内市医師会 訪問看護ステーション会議室（実践重視のため会場のみ開催となります）
- ◇医療介護連携に関する意見交換会
令和7年11～12月頃に開催を予定しております。
- ◇第3回いいせんネット研修会
令和8年1月頃に開催を予定しております。【内容】ハラスメントについて（予定）
- ◇当センターの職員が無料で出前講座に参ります。事業所勉強会にご活用ください。
【内容例】・在宅医療とは ・口腔ケアの基礎知識や義歯のお手入れ方法
・バイタルリンクの活用方法 ※その他相談に応じます。



令和7年度 第1回
いいせんネット研修会

テーマ
「気付き・防ぎ・支え合う現場を目指す
～虐待及び拘束を防ぐための視点と工夫～」

- ◇「身体拘束について」
薩摩川内市保健福祉部高齢・介護福祉課
主幹 立野恭江氏
- ◇「高齢者虐待の現状について」
薩摩川内市保健福祉部社会福祉課
相談グループ長 中島啓介氏



被拘束者や被虐待者の迅速かつ適切な支援を目的として、身体拘束発生や高齢者虐待の現状と相談・対応フロー、関連する職種の連携の必要性について学びました。会場・オンライン合わせて130名の参加があり、日頃の業務における気付きや支援の方法、現場で今後どう生かしていくか確認することができました。



＜鹿児島ACP連携用紙＞を紹介します！

この用紙は、患者さんの意向・価値観についての話し合いの内容を普段から施設内で経時的に記載し、**地域（病院・施設・在宅）と連携する時に使用するサマリー用紙**です。
鹿児島ACP推進委員会により、**療養の場が変わっても**本人の思いが途切れることなく、スムーズに繋ぐことができ、**最期まで自分らしい生き方ができるように**と作成された県内統一のACP連携用紙です。
済生会川内病院でも、現在運用に向けて準備中です。

(様式1)鹿児島ACP連携用紙(患者さんの意向・価値観についての話し合いのサマリー) Ver.1.0

項目	氏名	住所	連絡先
1. 病気の認識			
2. 病状や将来への不安、気がかりなこと			
3. 支え			
4. 今の様子			
5. 治療の希望			
6. 今後の希望			
7. 意思決定能力と方法			
8. 代理決定者			
9. ⑧の人と話し合っている内容			
10. 予後			

鹿児島大学HPにて
ダウンロード
できます！

項目	内容
①【病気の認識】	病状についてどのように認識しているか。病気のことをどこまで知りたいか、誰と聞きたいか
②【気がかり・不安】	病状や将来への不安、気がかりなことについて
③【支え】	大切にしたいこと、生きがいなど支えになるもの
④【今の様子】	現在の病状や日常生活の過ごし方、以前との変化について
⑤【治療の希望】	将来、治療変更が必要になったら、どうしたいか
⑥【今後の希望】	今後の医療やケアについての希望（してほしい医療・ケア、してほしくない医療・ケア）療養場所についての希望
⑦【意思決定能力と方法】	将来のことや治療のことなど物事の決め方やその能力
⑧【代理決定者】 ⑨ ⑧の人と話し合っている内容	「頼りにしている人、代理意思決定者、本人をサポートする人の状況」及び⑨「話し合っている内容」
⑩【予後】	予後や余命についての話し合い



社会福祉法人 恩賜財団 済生会川内病院 緩和ケア認定看護師 古川いづみ

◆医療資源ガイドブック 第2版 発行しました！

医療、介護、福祉等専門職の皆様を対象に医療資源ガイドブック第2版を配布いたしました。ぜひ日頃の連携業務にご活用ください。第3版は令和9年度発行を予定しておりますのでご意見等ございましたらセンターまで声をお寄せください。

新たに診療科で探せる索引ページを追加しました。

